

色や大きさを活かして、ミニマトのモザイクアートや標本を作ろう

期間目安	1日	費用目安	低
研究タイプ	工作	対象学年	中学生（1人～グループOK）

1. この研究のねらい

収穫したミニマトの色や大きさを活かして、モザイクアートや標本を作り、視覚的にまとめます。

2. 仮説を立てよう

実験・調査の前に、自分なりの予想を立てておきましょう。例えば：

- 色の組み合わせでいろいろな模様が作れるのではないかな

 **ポイント：**予想が外れても問題ありません。「なぜ予想と違ったのか」を考えることが自由研究の面白いところです。

3. 準備するもの

- 色とりどりのミニマト
- 台紙またはトレイ
- カメラ
- 必要に応じて乾燥剤

4. 手順

- 使うミニマトの色・大きさを分類する
- デザイン（絵や模様）を決める
- 並べて写真を撮る
- 標本として残す場合は乾燥・保存方法を調べて実施する

5. 記録シートの例

使った色の種類	個数	完成までの様子

※このフォーマットを1回分として、記録のたびに行を増やしていきましょう。

6. 進めるうえでの注意点

- 生の実には傷みやすいので写真記録を早めに行う
- 標本にする場合はカビ対策を調べる

7. まとめ方・考察のポイント

- 完成した作品の工夫点や色のバリエーションについてまとめる

8. レポートの構成例

- 表紙：研究テーマ、氏名、学年、日付
- 研究の目的・きっかけ：なぜこのテーマを選んだか、何を知りたいか
- 仮説：実験・調査前に立てた予想
- 準備したもの・方法：使った道具・材料、実験や調査の手順
- 結果：記録表、写真、グラフなど
- 考察：結果からわかったこと、仮説との比較、理由の推測
- まとめ・感想：研究を通して学んだこと、次にやってみたいこと

8. 参考にした資料：本やウェブサイトなど（あれば）